

自然環境新聞

発行者 富山わね
町本 あさみ

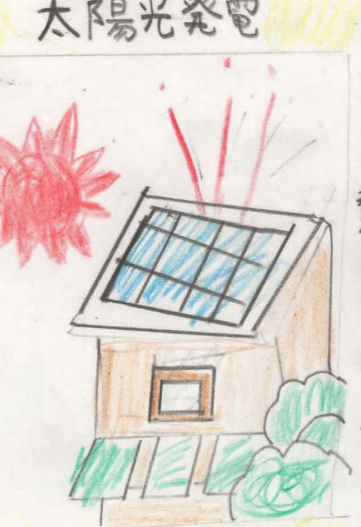
出典
Eコマ
環境行政 法人 工業
金属物品 資源 環境
株式会社 花の産物
HATCH

現状

今の日本のエネルギー自給率はわずか11%!!
エネルギー資源のほぼは外国から輸入している。

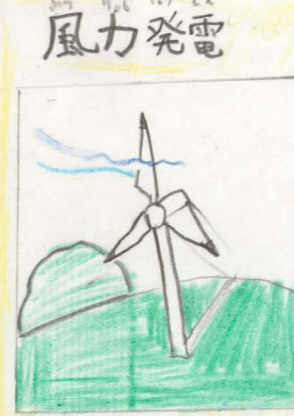
エネルギーを使い続けるためには?

日本では省エネ対策という企業などをつくり、さまざまな工夫をしてエネルギーをむだにしないようにする取り組みをしている。
温暖化の熱を利用してエネルギーをつんでいる。



太陽光発電

太陽の光エネルギーを光電池に集めて、電気に変える装置。



風力発電

風力で風車を回し車の回る力を電気に変える装置。

地球温暖化の原因である二酸化炭素をへらすには?

地球温暖化が進む原因は二酸化炭素が増えているからです。

そこで、二酸化炭素をへらすためには、それを吸収してくれるものを増やせば二酸化炭素を少なくできると考えました。



熱帯林

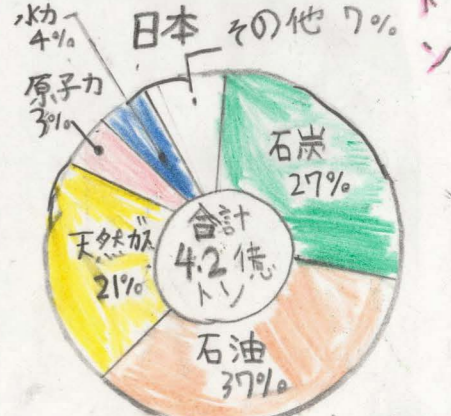
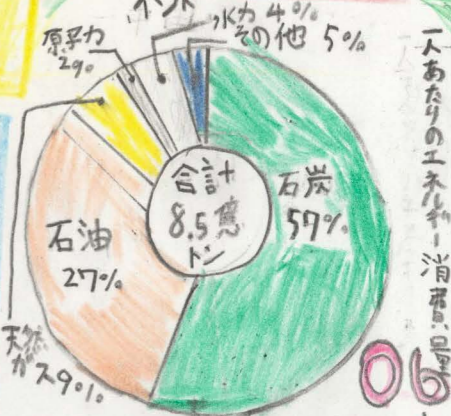
二酸化炭素を吸収する赤道の近くに広がる森林だが木材を切り取りするため焼かれへりつつある。



サボテン

日光をあてることで二酸化炭素をたくさん吸収してくれる。

世界には、二酸化炭素を吸収する植物がたくさんあります。しかし熱帯林などのように人のついでで減少していく植物があります。二酸化炭素をへらす地球温暖化を防ぐためにはこれらを育てて増やしていくことが大切だと考えます。



エネルギーをむだのないように使うためには、一人一人が取り組めることを行動につなげることが大切です。

エアコン利用時、室温は夏は26℃、冬は20℃に設定する。
お風呂は湯をためず、お湯を流す。
テレビはつけたままにしない。
お風呂に入る時は、お湯をためず、お湯を流す。
水を使うときは、お湯をためず、お湯を流す。
買い物をしたときは、マイバッグを持って行くこと。

「農作物への影響」
温暖化が進むと、海面が上がり、農作物が水浸しになる。また、気温が上がり、農作物が病気になりやすくなる。

二酸化炭素はエネルギーにできるか?

二酸化炭素にはあるところをくわけては、なかなかいいところもありません。たぶん、発電所などで出る二酸化炭素をエネルギーとして再利用するというのが考えられています。

メタネーションのしくみ



日本では二酸化炭素を利してエネルギーをつくり、将来にはエネルギー自給率をあげていくという考えがあります。

台風からエネルギーはつくれるのか?

徳之島によくくる台風の力を活用してエネルギーはつくれるのか調べてみました。すると、風力発電が台風の風からエネルギーをつくれるということがわかりました。ですが、風が秒速25mをこえる強い風の場合は、風車が故障してしまう場合があるそうです。まわらないように停止する仕組みになっているそうです。



強い風



一方、台風が来たときの風は強すぎて発電機が壊れてしまったり、風が強いので、風力発電や水力発電などをつくることはできません。たくさんエネルギーをつくれることで、エネルギー不足を少し軽減することができると考えます。

魚の骨は温暖化予防につながるのか?

ゴミを減らすには、出る二酸化炭素も、温暖化が進む原因になっていきます。そこで、栄養があり、捨てると捨てる魚の骨が何かにつかえないか調べてみました。

魚のエネルギー源は海のプランクトンたち。ミネラルやビタミン、カルシウムやマグネシウムが豊富に含まれていて、これらが植物の根の発達などに役立ちます。



ゴミを出さないように、魚の骨をすてないで肥料などにして、二酸化炭素をへらす取り組みをしています。

まとめ

地球温暖化の原因は二酸化炭素が増えているから、ということですが、植物を増やしたり、むだなゴミを出したりしないようにする取り組みを広げていく必要があると思います。

言葉

少量エネルギーの略で、石油など限りあるエネルギーを効率的に使うこと。
二酸化炭素
温室効果ガス
光合成
植物が光エネルギーを、植物の根の発達につなげる。

感想

わたしは、エネルギーや地球温暖化について調べてみて、二酸化炭素をどうにかしてへらすことができないか、というところまで、できるだけ電気をむだにしないように取り組みたいです。

富山わね 町本あさみ